

△産業宣教 産業が三つの庭になるべき(使 18:1-4)	△RT と TCK 伝道学 学業が三つの庭準備(創 37:1-11)	△核心 教会は三つの庭 24、25、永遠(ヘブ 13:8)
<p>□序論</p> <p>1. なぜ強大国に奴隷、捕虜、属国になったのだろうか</p> <p>2. ヨハ 2:12-25 イエスが神殿でとても憤られた。</p> <p>3. 流浪の民として。神様が福音を持っているレムナントを 237、5 千種族がいる強大国へ。</p> <p>□本論 産業が三つの庭になるべき</p> <p>1. 聖書を確認</p> <p>1) 創 12:1-3 神様がアブラハムに一番最初に与えられた約束「すべての国の人々があなたによって」アブラハムがこの話をわかったそのときから、祭壇を築き始めた。 創 14:14-20(318) 神様がアブラハムを家で生まれて訓練された者 318 人を率いる富豪に。</p> <p>2) 出 3:1-20(いつ) モーセを数えて庭があるエジプトに送って、契約を握る瞬間、働き始め。</p> <p>3) 詩 78:70-72 これを早く握ったダビデがゴリヤテの前で「天下に主が真の神様であることを証明する」</p> <p>4) I 列 18:1-15 オバデヤの家、神様が三つの庭を(百人の預言者)作られる。ドタンの町運動が起こる。</p> <p>5) ダニ 1:8-9 ダニエルを 237、5 千種族ができる三つの庭がある現場へ。</p> <p>6) 使 18:1-4 237、5 千種族を生かす三つの庭を見たプリスカ夫婦の産業が減びることはない。</p> <p>7) ロマ 16:25-27 このとき、世々にわたって隠されていたこと、とこしえまであることを与えられる。</p> <p>2. 初代教会はどのようにしたのだろうか</p> <p>1) 使 2:1-27 マルコの家。237、5 千種族が開かれ始める三つの庭</p> <p>2) 使 9:36-43 タビタの家</p> <p>3) 使 10:1-45 皮なめしシモンの家。コルネリウス家の家族すべて。一家庭だがローマを動かす。</p> <p>4) 使 16:15 リディアの家</p> <p>5) 使 18:1-4、I コリ 16:19 プリスカの家とその家にある教会。</p> <p>3. 今、私たちは何すべきなのか</p> <p>1) TCK House 私たちの家に多民族弟子が来ることができるほど祝福を受けるべき。</p> <p>2) Healing House 来ている多民族、TCK が病気になる。3 団体とチャーマンがしていることをなぜ私たちができないのか。皆さんが医師、薬剤師、看護師、教授ならばその職業を活用しなさい。</p> <p>3) Holy Mason House 神様がある日、奇跡のように神殿も与えてくださる時が来るだろう。</p> <p>□結論</p> <p>1. 5 千種族が今、病んでいる状態</p> <p>2. その人々が先進国に脱出しようとする。</p> <p>3. 5 千種族に放置された子どもたちもいる。準備しなければならぬ。</p>	<p>ヨセフは一つ、世界福音化を置いて続けてそれだけを祈った。</p> <p>□序論</p> <p>1. RT は世界化の主役</p> <p>2. TCK は福音化の主役</p> <p>□本論</p> <p>1. 学業- 237(世界化)</p> <p>1) ただを私たちの学業に発見すればプラットフォームになる。</p> <p>2) 唯一性の答えが来ることを見張り台と言う。</p> <p>3) 再創造の答えが私たちの学業に来ることをアンテナと言う。</p> <p>△聖書にあるこの福音をそのとおりするならばタラップ伝道を防ぐことはできないだろう。世界化されるようになっている。</p> <p>2. 職業-5000(福音化)</p> <p>1) Mission -私に 5000 種族を生かすミッションが与えられる。</p> <p>2) Missions -私にミッションが与えられてこそ宣教になる。</p> <p>3) Healing -おもにヒーリング、すれば簡単に 5000 種族を生かすだろう。</p> <p>3. RT-TCK(弟子化)</p> <p>1) 霊的サミット 2) 技能サミット</p> <p>3) 文化サミット</p> <p>△この力を持っていれば。私たちの環境が難しく、危機が来ても、それが土台になるだろう。ヨセフのように売られて行くなればそれが世界福音化の道になり、ダビデのように死の道をさ迷うことになるならば、それがすなわち、世界福音化する王になる道だ。余裕をもって行かなければならない。</p> <p>□結論 私たちの道は一つ</p> <p>1. 神様のやぐら 2. 神様の旅程</p> <p>3. 神様の道しるべ</p> <p>△これだけが私たちの道だ。世界福音化はずっと開かれる。私たちが苦難を受けるように見れば 5000 種族の門が開くようになる。もし私たちがいる地域で難しかったり貧しいならば、神様は御座のことを与えてくださるだろう。力が無いことをご存知で、力を与えると約束された。今、祈りで握りなさい。他の道はない。私たちが難しいようでも勝つ。すべてのレムナントの学業の基準は 237、職業と産業の基準は 5000 種族、私の基準は TCK だ。</p>	<p>教会は三つの庭を準備するのに 24、25、永遠であるべき。</p> <p>□序論</p> <p>1. 24-運命を変えること(味わう)</p> <p>1) 創 1:27 いのち</p> <p>2) 創 2:7 たましい</p> <p>3) 創 2:18 生活の中に入り込むため</p> <p>2. 25-世界を変えること(神の国を待つ)</p> <p>1) 7 やぐら</p> <p>2) 7 旅程</p> <p>3) 7 道しるべが 25</p> <p>3. 永遠-未来を変えること。再創造(挑戦)</p> <p>1) ロマ 16:25 世々にわたる前のこと</p> <p>2) ロマ 16:26 今、隠されたこと</p> <p>3) ロマ 16:27 とこしえまでであることが見える。</p> <p>□本論</p> <p>1. 三つの庭</p> <p>1) RT 安息所(使 17:1) -キリストに関する答えを出さなければならぬ。</p> <p>2) 病人だ者-休息所(使 19:8) -神の国が臨んで癒やされる働きが起こる。</p> <p>3) 異邦人-休憩所(使 18:4) -礼拝と祈りで力を受ける場所を作らなければならぬ。</p> <p>△どのようにすれば良いのか-24 すればできる。神様の驚くべき祝福を味わうのが祈りだ。基準は神の国が臨むことだ。そのことが成り立つのだ。待ちなさい。そうすれば、未来が見える。再創造が見える。挑戦だ。これが祈りだ。すべての伝道者は祈りを回復しなさい。</p> <p>2. システムを作ること</p> <p>1) 24-生活を助けること(創 37:11 契約を握ったが、創 45:1-5 世界を生かす総理になる)</p> <p>2) 25-世界福音化のシステムを作ること</p> <p>3) 永遠-答え(発見)、応答(答えを味わう)、解答(答えを伝達) =内容</p> <p>3. 教会-家庭に現れたこと</p> <p>1) Healing House</p> <p>2) TCK House</p> <p>3) Holy Mason(人生記念館)</p> <p>△この働きをするのに、私たちは三位一体の神様が私の主人になることを頼って出て行くのだ。</p>
	<p>△散らされた弟子たち 散らされた者の生活は三つの庭(使 19:21, 23:11, 27:24)</p> <p>散らされた弟子たちが覚えるべき二つのこと</p> <p>△私たちは世界福音化をしなければならぬ。一人ですることではない。散らされた弟子たちに三つの庭を知らせてあげるのだ。</p> <p>1. 異邦人の庭-見つける[道]</p> <p>1) 使 13:1-5 聖霊が働かれて知らせるときまで待ちなさい。</p> <p>2) 使 16:6-10 門が閉ざされれば神様が準備されたことを見つかるターニングポイント</p> <p>3) 使 19:1-7、21 初代教会の力をそのとおり回復してローマまで。</p> <p>2. 癒やしの庭-見る[目]</p> <p>1) 使 13:5-12 暗闇の病氣、</p> <p>2) 使 16:16-18 悪霊につかれた病氣、</p> <p>3) 使 19:8-20 不治の病を見る目</p> <p>3. 子どもたちの庭を作る[理由]を分けるべき</p> <p>1) キリスト 全世界の 5 千種族は一つがなくて死んでわざわざ、地獄権威の中に生きている。サタンに仕えるようになる。</p> <p>2) 祈りが何か分かるようにさせて</p> <p>3) 世界福音化する力と祈りが何か知らせて送り出しなさい。神の国</p>	

△区域メッセージ第 27 週 Dream やぐらと永遠の答え(使 19:21)	△聖日 1 部/収穫感謝祭 御霊の賜物 (I コリ 12:1-11)	△聖日 2 部/237 宣教委員会献身礼拝 宣教はたましいの愛である (I コリ 13:1-13)
<p>□序論_続けて失敗する人々は余裕がない。現場に 10 年ほど入ったら見えることがあった。世界福音化と伝道を置いて本当に祈るならば、ある日、運命が変わる。神様が私の見張り人であるから、私を祈る見張り人として立てられたのだ。見張り人は、やぐらができると動く旅程に行く。所々に神様が作っておかれた道しるべがある。そのときから、プラットフォームが作られて、光を放つことができる見張り台を建てることができ、祈りができるようになる疎通であるアンテナが起こるようになる。</p> <p>-祈り <u>7・7・7</u> -イエスが与えられた重要な答えが祈りだ。この祈りは単なる祈りではなく、神様の御座を動かす祈りだ。契約-これを祈っていれば一番最初に私に出て来ることが契約だ。ビジョン-黄金漁場、死地帯、わざわざ地帯が見える。<u>ドリーム</u>-私が <u>24</u> できる確実なことが握れる。<u>世界福音化</u>-全部これとつながって答えが来るのだ。</p> <p>□本論 <u>自身</u> I コリ 3:16、ヨハ 14:16、16:13 私たち自身が御座のやぐらだ。これを祈ったが、どんな答えが来たのか。</p> <p>1. エジプト</p> <p>1) 創 37:1-11 エジプトでこの(創 37:1-11) 契約を握ってヨセフが祈った。奴隷として連れて行かれて、監獄に行った。ある日、正確な世界福音化の答えとして来たのだ。</p> <p>2) 出 2:1-10 ヨケベデの祈りだ。どんな答えが起こったのか。今日が、すなわちこの答えの時刻表だ。</p> <p>3) ヨシ 1:1-9 エジプトでヨシアにこの契約が伝えられたが、「モーセとともにいたように、あなたとともにいる。あのカナン地をすでに与えたので大胆に行きなさい」と言われたのだ。</p> <p>2. バビロン</p> <p>1) ダニ 1:8-9 ダニエルはすでに契約を握ったので、心を定めた。</p> <p>2) ダニ 3:8-24 すでに契約は成就して、答えはすでに来たのだ。火の中に入ってもかまわないと言った。</p> <p>3) エス 4:1-16 世界福音化という現場で起こったのだ。</p> <p>3. ローマ</p> <p>1) 使 19:21 「ローマも見なければならぬ」すでに答えが来たのだ</p> <p>2) 使 23:11 「大胆でありなさい。ローマでも証ししなければならぬ」神様の時刻表にいた。</p> <p>3) 使 27:24 「恐れてはならない。パウロよ。あなたはカエサルの前に立ちます」</p> <p>□結論 <u>24・25・永遠</u></p> <p>1. 最高(高さ) -私たちはたとえどん底で仕事をしていても、最高に向かって行く。私たちの水準だ。</p> <p>2. 深さは、内容 3. 広さは情報</p> <p>△祈りの奥義持っている人は、ホットクの商売をしても勝利することができる。祈りの力がある人は清掃しても勝利することができる。</p>	<p>□序論_初穂の刈り入れの祭り</p> <p>1. 聖霊が働かれるという契約が五旬節、初穂の刈り入れ祭</p> <p>2. 祈って求めたことは受けたと信じなさい。</p> <p>1) 聖書の証拠 (1) ヨセフ (2) モーセの母 (3) ヨシア</p> <p>2) 理由 (1) 助け主聖霊を送ってあなたがたと永遠にともに (2) 祈る時間に聖霊が働き (3) 信じる者に働きが始まる</p> <p>3) 初穂の刈り入れの祭りは聖霊が働く日</p> <p>3. 初穂の刈り入れの祭りは、聖霊の満たしを受ける日-霊的な力を持って世の中を生きて行きなさい。</p> <p>1) 私たちは肉的生活を神様の力で生きるべき神様の人</p> <p>2) 霊的な力を持って学業をしなさい。</p> <p>3) 神様が与えてくださったやぐら、旅程、道しるべで霊的な力を持って事業しなさい。</p> <p>□本論_聖書にある五つの証拠</p> <p>1. 出 23:14-17 荒野の道を通り過ぎるときに与えられた契約</p> <p>1) 三つの祭り</p> <p>(1) 逾越祭(救い)-血を塗る日、暗闇から抜け出した。</p> <p>(2) 五旬節(聖霊の働き) - 50 日後に穀物を収穫</p> <p>(3) 仮庵祭(御座の背景) -穀物を取り入れて倉庫に</p> <p>2) 救いと御座の背景は私たちのものであり、五旬節の力(聖霊の働き)で荒野の道を通り過ぎなさい。</p> <p>2. ヨエ 2:28 偶像時代に与えられた契約</p> <p>1) 偶像時代にわざわざが臨むとき、聖霊に満たされなさい</p> <p>2) 病気になって霊的問題に陥れば助ける者はいない。終末にわたしの霊を注ぐ。</p> <p>3) 激しくなる世の中のわざわいを神様の霊によって勝つ。</p> <p>3. ゼカ 4:6 捕虜から帰ってきて神殿建築が中断されたときに与えられた契約</p> <p>1) 教会危機、個人に困難が来たとき、わたし(神様)の霊によって。</p> <p>2) この力が個人に臨めば癒やし、職業に臨めば光の経済回復</p> <p>4. 使 2:17-18 ローマに属国になった時</p> <p>1) 完了されたキリストの約束、ただ聖霊に満たされなさい。</p> <p>2) 約束の成就(使 2:17-18) 息子や娘は預言、老人は夢、青年は幻を見る。</p> <p>3) この力を受けた初代教会にユダヤ人とローマが勝てなかった。</p> <p>5. I コリ 12:1-11 世界を生かすカ-神様の聖霊の賜物を受けなさい。</p> <p>□結論</p> <p>1. 黙想運動で世界を変えなさい。</p> <p>1) 3 団体の瞑想運動で霊的問題 2) 霊的な力を受けてこそ世の中も生かす</p> <p>3) 黙想運動で世界を変えなさい</p> <p>2. 霊的科學-祈って求めたことは受けたと信じなさい。あなたの信仰のとおりになるように。</p> <p>1) 聖霊の働きによってすべてを生かす。</p> <p>2) 約束されたことを受けたことと信じろ。天と地の権威、御座であなとともに</p> <p>3) 本当に契約を握って祈りなさい。</p>	<p>多くの多民族が起きて福音運動するのは当然のことだ。キリストがそのように約束された。ただし、だれを用いられたかということだ。たましいの愛が鍵だ。</p> <p>たましいの愛がないのに世界福音化は不可能だ。たましいの愛があつてこそ宣教が起こる。</p> <p>韓国に多民族が集まっている。世界福音化のものすごい時刻表だ。ヨセフが 237、5 千種族に行っていた。今がその時間だ。契約を正確に握れば、その答えは来るようになる。ダニエルと三人の同僚がいたその現場、パウロがローマも見なければならぬと言った、その現場に皆さんがいるのだ。神様の祝福には道がある。それは、宣教ではなくて、たましいを愛する宣教だ。</p> <p>□序論_たましいの愛</p> <p>1. 強大国-戦争、弱小国-奴隷、イスラエル-仕えることをかわいそうに思つてこそ</p> <p>2. 中毒者-同性愛者 霊的問題が来て、助けてもらうところがない。</p> <p>3. 病人だ者-ヒーリングハウスを作らなければならない。</p> <p>□本論_なぜたましいの愛が重要なのか</p> <p>1. 絶対問題に関わっている。</p> <p>1) サタンの落とし穴(創 3、6、11 章) 2) 梓 3) 罠に縛られた。</p> <p>2. 絶対解答を与えなければならぬ。</p> <p>1) ただ-JX イエスがキリストすべての問題解決者、これしか答えはない</p> <p>2) 唯一性-御座の背景だけが彼らを生かすことができる。</p> <p>3) 再創造(II コリ 5:17) -だれでもキリストの内にあるなら新しい被造物だと。完全に癒やされなければ良くなれない。</p> <p>3. この契約を握っていれば、絶対答えが来る。</p> <p>1) 職業-237 に変わる。レムナント 7 人と初代教会が受けた答えだ。</p> <p>2) 経済-5000 種族を生かす光の経済に変わる。</p> <p>3) すべての職業-3 庭を作る職業に変わる。</p> <p>□結論_どんな愛なのか</p> <p>1. アガペー-条件のない神様の愛。条件をつけると解決しない。神様は絶対に救われることができない私たちを救い出された。</p> <p>2. RT7-親は契約だけ握ったが、心に留めただけだが(創 37:11)、モーセの母はモーセを抱いて契約を握って本当に祈りだけしたが(出 2:1-10) この答えを受けた。</p> <p>3. 答え 確かに来るから器を準備しなさい。</p> <p>△伝道して地域を生かすことができないならば、牧会をする理由がない。世界を生かすほどの答えを受けられないならば、教会ではない。当然、皆さんは 237、5 千種族を生かす光の経済を回復すべきだ。一番最初に絶対やぐらを建てなさい。そして次世代に教えなさい。それ以外に重要な使命はない。全世界の多民族を生かさなければならぬ。</p>